

支 払 伝 票

会 派 名 又 は 議 員 名	フォーラム新桑名	会派代表者 又は議員印	
会 計 年 度	令和 6 年度	支払番号	13
支 払 項 目	研修費		
検 収 年 月 日	令和6年10月18日		
支 払 年 月 日	令和6年10月18日		
支 払 金 額	133,580 円		
支 払 先	JR他		
使 途 内 容	全国都市問題会議		133,580 円
備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・交通費 58,770円 ・宿泊費 (朝食代含む) 29,700円 ・夕食代 6,000円 ・都市問題会議参加費 39,000円 ・振込手数料 110円 ※振込手数料は会派別に按分		

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

領収書等貼付用紙

整理番号					
支出科目	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input checked="" type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 資料作成費
	<input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情費	

領収書-No 38
 窓口-No 101
 駅-No 51308070
 領 収 書
 藤井 義 会 派 藤 井 昭 様
 金額 ￥58,770円
 [消費税等込み・10%]
 但し、乗車券類として
 上記金額確かに領収致しました
 2024年10月2日
 東海旅客鉄道株式会社
 登録番号：T3180001031569
 ご利用いただきましてありがとうございます
 印紙税申告納
 付につき名古屋中村
 税務署承認済
 桑名駅
 現金出納社員 

領収書等 添付合計金額	58,770 円 (内、政務活動費充当額 58,770円)
----------------	-------------------------------

領収書等貼付用紙

整理番号	
支出科目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情費

振込金受取書(兼手数料受取書)

2024年 9月 13日

現金用

お振込先 41712 農協 信金 十四号支店(所) 信連 信組 口座番号	金額 十億 百万 千 円 ¥ 507,950
お受取 貯金種目 ①普通 2:当座 4:貯蓄 9:その他 0661235 フリガナ カナガハシヤ	現金類 未決済小切手 枚 貯金振替 起算日・指定日 月 日
おなまえ 株式会社 JT B 様	手数料徴収区分 1:即納 2:後納 9:不要 手数料(税込) ¥ 770 消費税額(10%) ¥ 70
おなまえ ご依頼人 三重県桑名市議会 様	消費税率(10%) ¥ 70
おところ 〒511-8101 三重県桑名市中央町2丁目37番地	

○お振込金額のうち決済未確認の小切手は、上記のとおりですが、万一不渡りとなったときは、この振込を取り消し、小切手は、権利保全の手続をしないで当店において返却します。

- 振込先金融機関へは、お受取人名のほか貯金種目・口座番号を通知します。お受取人名はカナ文字により送信します。
- 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のため振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- 通信機器、回線の障害等やむを得ない事由によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- この振込金受取書(兼手数料受取書)は、振込ができない場合などに必要となりますので、ご依頼人が大切に保管してください。
- 振込ができない場合は、この手数料のほか、別途手数料がかかる場合がありますのでご了承ください。

取扱店

三重北農業協同組合桑名支店

登録番号 T

9190005008904

JAバンク

帳票番号ZJS-KW0111 4/5 2023.05 F

※ 原本は会派系の収支報告書に本付
 参加費 1人 13,000円 × 3人 = 39,000円
 振込手数料 770円 × 2人 × 3人 = 110円
 宿泊費(朝食代含む) 9,800円 × 3人 = 29,700円

領収書等
添付合計金額

507,950

円

(内、政務活動費充当額

68,810 円)

いつもJAバンクをご利用いただきありがとうございます。

会議参加費 領収書

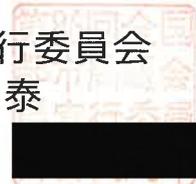
松田 正美 様

金 13,000円

但、「第86回全国都市問題会議」に係る会議参加費として
上記正に領収いたしました。

令和6年 10月 17日

第86回全国都市問題会議実行委員会
会長 清元秀泰



会議参加費 領収書

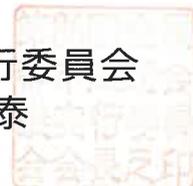
伊藤 真人 様

金 13,000円

但、「第86回全国都市問題会議」に係る会議参加費として
上記正に領収いたしました。

令和6年 10月 17日

第86回全国都市問題会議実行委員会
会長 清元秀泰



会議参加費 領収書

愛敬 重元 様

金 13,000円

但、「第86回全国都市問題会議」に係る会議参加費として
上記正に領収いたしました。

令和6年 10 月 17 日

第86回全国都市問題会議実行委員会
会長 清元 秀泰



収入印紙

領収証発行日: 2024/10/28

1 / 3

株式会社JTB姫路支店
〒670-0962
姫路市南駅前町100 パラシオ2 2階
支店長

領収証番号: 324396653000148001
登録番号: T8010701012863

領 収 証

成田 久美子 様

下記のとおり領収いたしました。

領収額合計 ￥215,430 (税込)

イベント名 第86回全国都市問題会議

イベント会期 2024/10/17 ~ 2024/10/18

請求額合計	(税込)	内消費税/税区分	
	￥215,430	￥19,140	-
(10%対象)	￥210,550	￥19,140	-
(8%対象)	￥0	￥0	※1
(対象外)	￥4,880	￥0	※2

入金額 ￥215,430

請求残額 ￥0

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

領収証備考

明細は次頁以降をご参照ください。

領 収 明 細

領収証発行日 : 2024/10/28

3 / 3

【内訳】

イベント名		第86回全国都市問題会議			
イベント会期		2024/10/17 ~ 2024/10/18			
申込日	ご利用日・内容	本体単価 (税込)	数量	本体合計 (税込)	税区分 内消費税
2024/10/07	2024/10/17 ホテルアルファーワン姫路南口／1泊朝食付(シングル(1名1室利用)) 成田 久美子 様	¥ 12,200	1	¥ 12,200	10%
2024/10/07	2024/10/17 ホテルアルファーワン姫路南口／1泊朝食付(シングル(1名1室利用)) 市野 修平 様	¥ 12,200	1	¥ 12,200	10%
2024/10/07	2024/10/17 ホテルアルファーワン姫路南口／1泊朝食付(シングル(1名1室利用)) 太田 国男 様	¥ 12,200	1	¥ 12,200	10%
2024/10/07	2024/10/17 ホテルアルファーワン姫路南口／1泊朝食付(シングル(1名1室利用)) 服部 喜幸 様	¥ 12,200	1	¥ 12,200	10%
2024/10/07	2024/10/17 ホテルアルファーワン姫路南口／1泊朝食付(シングル(1名1室利用)) 渡辺 仁美 様	¥ 12,200	1	¥ 12,200	10%
2024/10/07	2024/10/17 ホテルアルファーワン姫路南口／1泊朝食付(シングル(1名1室利用)) 富田 薫 様	¥ 12,200	1	¥ 12,200	10%
小計				¥ 73,200	
① 請求額合計				¥ 215,430	¥ 19,140
				(10%対象)	¥ 210,550 ¥ 19,140
				(8%対象 ※1)	¥ 0 ¥ 0
				(対象外 ※2)	¥ 4,880 ¥ 0
② 入金額				¥ 215,430	
③ 請求残額				¥ 0	

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

2024/10/17(木) 乗車日が過去です

06:45発 → 08:49着 総額 9,430円

所要時間 2時間4分 乗換 1回 距離 302.1km CO₂ 6.0kg / 自動車比 78.0% 削減 ①

Myポイント・Myルートに登録

印刷 テキスト Googleカレンダー Yahooカレンダー

経路	乗車位置	運賃	指定席/料金	距離
桑名				
06:45-07:16 31分	JR 関西本線(東海)(名古屋行)	前後列車	前・後 5,500円	23.8km
乗換6分 待ち4分		12番線着 16番線発		
07:26-08:49 83分	新 新幹線 ひかり533号(N700系) (広島行)	前後列車	↓	指定席 3,930円 278.3km
姫路		12番線着		

2024/10/18(金) 乗車日が過去です

14:59発 → 17:22着 総額 10,160円

所要時間 2時間23分 乗換 1回 距離 302.1km CO₂ 6.0kg / 自動車比 78.0% 削減 ①

Myポイント・Myルートに登録

印刷 テキスト Googleカレンダー Yahooカレンダー

経路	乗車位置	運賃	指定席/料金	距離
姫路				
14:59-16:19 80分	新 新幹線 のぞみ98号(N700系) (東京行)	前後列車	6・8・10・12号車 5,500円	指定席 4,660円 278.3km
乗換6分 待ち23分		[当駅始発]	14番線着 10番線発	
16:48-17:22 34分	JR 関西本線(東海)(亀山行)	前後列車	↓	23.8km
桑名				

乗換案内PREMIUM 15日間無料トライアル！新規登録はこちら

違う便を比較検索

条件変更

活動実績旅費明細書

令和 6年 10月 18日

会派名 又は議員名		フォーラム新桑名				会派代表者 又は議員印					
参加者氏名		松田 正美 伊藤 真人 愛敬 重之				支払項目		研修費			
						支払番号		13			
場所(調査先)		アクリエひめじ				会計帳簿記入					
年月日		2024/10/17-18				計算確認印					
概算額				精算額				差引額			
0 円				19,590 円 (1人分)				19,590 円 (1人分)			
月日	乗車駅名	時刻	路線・ 列車名	降車駅名	時刻	キロ数	車賃	特急・急行券		日当	宿泊
								座指	普通		
10:17	桑名		JR	名古屋			5,500				
	名古屋		新幹線	姫路					3,930		
10:18	姫路		新幹線	名古屋			5,500		4,660		
	名古屋		JR	桑名							
概算額						0	0	0	8,590	0	0
精算額						19,590	11,000	0	8,590	0	0
過不足の理由											
備考											

都市問題会議報告書

フォーラム新桑名 松田 正美

日時 令和6年10月17日～18日

場所 姫路市 コンベンションホール

① 開会式

・あいさつ

全国市長会 松井 一寛

開催市市長あいさつ 清元 秀泰

② 基調講演～生命を捉えなおす

青山学院大学教授 福井伸一

主要ポイント

- ・生命論の観点から都市の衰退と政治、行政に求められるものは何かを読み解こうとする研究を紹介。
- ・「動的平衡」という考えを生命論に取り入れ、さらに都市政策＝政治の世界に応用しようと試みてきた。
動的平衡とは⇒人間の皮膚、髪の毛など体を構成する源は絶えず置き換わっている。都市もそうした盛衰をくりかえし新たな生物の住処としていきている。
- ・崩壊と分解、新たな生成を繰り返しながら人を含めた生命は生き続けようとしていく。
- ・古いものを壊し、新たな視点からまちづくりを展開しようとする姿勢を持つ。
(ただし、古いものは何でも不用ということではない)
⇒古い細胞が入れ替わることで、新たな活動の源となるとの観点を提案。
政治・行政においても同じ筆が言える。

③ 主報告

姫路市長 清元 秀泰

報告の内容

- ・市長の主要施策について、健康づくりに取り組んできたことを強調。
平均寿命と健康寿命の差について、その考え方と姫路市のこれまでの取り組みについて
⇒単に長寿でなく健康寿命を延ばす施策の必要なことを数値で示し市民に理解を求めてきた。
- ・「通いの場」を通じて介護予防施策を続けてきた。
⇒特に軽度認知症の人を対象にした取り組みを紹介。
同時に生活習慣病対策を並行展開してきた。
- ・こどもの未来健康センター「みらいえ」＝心と体の居場所を開設。

④一般報告～その1

筑波大学 谷口 守

報告の内容

- ・生き物から学ぶ健康なまちづくり

今の都市は循環不全陥っている。

その原因は、何かといえば日本の都市計画のあり方にある。

日本の都市計画は、自治体に任せられている。その結果、自治体内で交通網の施策は展開しても、市町村間で相互の連携がなされていないため全体として、ちぐはぐな計画となり市町村の境を超えるといびつなものとなっていることが多い。

⇒広域的に将来構想図を練らなければ循環不全＝交通渋滞に陥る。

その結果、今の都市は循環不全に陥っている。

人間の体も同じことが言える。

人口減少が進む中で都市間競争は正しい姿と言えるのか。問題提起をしたい。

⑤一般報告～その2

流山市長 井崎 義治

報告の内容

- ・流山市の市長としての施策を紹介。

WHOがかつて提唱した「健康都市」の考えに基づいて、流山市で健康都市像を示しながら健康をベースにおいた都市宣言を行い、健康に関わる5分野の事業を実施して今日に至った。

⇒特に、新しい田園都市構想＝つくばエクスプレス区画整理事業に

健康都市でつなぐ地域の縁の構築を試みた。この考えが実を結ぶこととなった。

⑥一般報告～その3

IT・AIによる健康づくり

兵庫県立大学教授 畑 豊

報告の内容

- ・姫路市の男女1万3000人の5年間健康追跡調査から明らかになったことがある。

⇒概して肥満が多い。尿酸値が高い。

TG（中性脂肪）、血圧は低い。

- ・健康検査の結果を0～1の間の数値化で示し（＝ファジィの論理）

市としての対策を実施。

さらに、AIによる解析へとつなげた。（歌唱による嚥下障害の防止効果を実証し、機能改善を試みた。

⑦ 第2日目 パネルディスカッション

テーマ 健康づくりとまちづくり

進行役 中央大学教授 宮本 太郎

進行役の所見

- ・ 元気や健康のために自治体ができることは何かを議論したい。
- ・ 人の生涯において、何が幸福度を高める基となるか。
その答えは「健康の内に生涯を送ることである」と位置づけ、
そのために自治体は何ができるか、再検証したい。

パネラーの意見

- ・ 社会心理学からこどもの健康を考察。
- ・ 食を切り口とした栄養施策の展開のためにパトロール事業を実施。
- ・ 「ゆい」の考え方でまちの健康づくりを展開。
⇒ 「ゆい」とは、地縁に基づく助け合い思想。
- ・ 未病という考え方を紹介。

以上

研修報告

報告者：フォーラム新桑名 伊藤 真人

日時・場所：令和6年10月17日 9時30分～18日 12時

兵庫県姫路市 アクリエ姫路（姫路市文化コンベンションセンター）

第86回 全国都市問題会議

テーマ：「健康づくりとまちづくり」～市民の一生に寄り添う都市政策～

報告；基調講演 福岡 伸一（生物学者・青山学院大学教授）

テーマ「命を捉えなおす」—動的平衡の視点から—

感想

生物は形ができる前に大きな破壊があり、原子の塊が常に生まれ変わっている。動的平衡とは、つくることより壊すことを優先している。すなわち先回りして直す。生命現象ではあらゆるものが壊されることを予定されて創られており、自分自身を率先して壊している。行政も生物に学ぶべきである。という講演を聴き、伝統や歴史も大切だが、新しものを創るには今までの考えにこだわってはいけないのだと感じた。

主報告・感想

報告者 清元 秀泰（姫路市長）

「市民のライフ（命、暮らし、一生）を守り

支える姫路の健康づくりとまちづくり

健康とは、あらゆる人が活躍できるような環境整備が必要であり、その前提となるのが「健康」である。まちが健康でなければ市民も健康にならない。という報告を聴き、行政の役割は、市民の健康を守る環境づくりが大切であることが参考になった。

報告者 谷口 守（筑波大システム情報系教授）

「生き物から学ぶ健康なまちづくり」

「生き物」も「都市」も、成長する、命をつなぐなど、新陳代謝する、活動する

といった共通点がある。健康なまちが健康な市民を生むという報告を聴き、人間の病気と都市の課題は似たところがあり、原因の究明と問題解決は生物も都市も同じであると感じた。

報告者 井崎 義治（千葉県流山市長）

「都市そのものを健康にするまちづくり」

住宅開発により失われる緑に期間を持ち、緑を守る環境整備や、子育て支援の充実により、子育て世代の人口が増えたという報告を聴き、開発や近代化することが直接人口増にはつながらないなど、住環境の大切さが人口増に繋がることわかった。また、都市を健康にするために、全ての施策に健康視点を取り入れたことが参考になった。

報告者 畑 豊（兵庫県立大学副学長）

「IT/AI の健康分野への適用例」

～姫路市の健康データ分析と歌唱による誤嚥予防～

日本人の死亡の原因として、誤嚥が多くある。誤嚥の予防に有効なことは、大角膜を鍛えることで、歌唱は大いに誤嚥の予防になる。また、生殖補助医療の進歩により治療者が増加し、まちは、子育てしやすい環境整備が大切であることが参考になった。

パネルディスカッション

コーディネーター

宮本 太郎（中央大法学部教授）

健康の定義の見直しが必要で、元気人口を増やすことが課題である。

パネラー

三木 崇弘（高岡病院児童精神科医）

住民が自分たちで健康になる行動がとれ、それが上手くいかないときには制度を頼ってもらうことを目指している。

子供の健康施策は、まちの未来づくりである。

奥村 圭子（NPO 法人 日本栄養パトネット理事長）

栄養パトロールにより市町の地域特性に応じた課題から生じた職環境を評価し個々の健康課題を見つけていく。本人が声を出せなくても、声なき SOS を察知できるシステムを目指している。自治体と連携して一人一人が望む暮らしをサポートしていく。

今井 敦（長野県茅野市長）

国のプロジェクトとして、様々な取り組みをすることにより、単独自治体では解決できなかった課題を解決に導く糸口がつかめた。

南出 賢一（大阪市泉大津市長）

コロナワクチンの是非や正しい情報を市民に伝え、選択肢を増やすことが大切。課題の背景を知り、みんなで考える交流は心の健康につながる。

感想

あいまいなデータを数値化することで課題の発見につなげ、包括的なサービスを提供することで効率よく市民の健康管理ができることや、市民の健康寿命を如何に伸ばすか、健康施策の大切さがわかりました。

研修活動実績報告書

2024年 10 月 25 日

会 派 名 又 は 議 員 名	フォーラム新桑名	会 派 代 表 者 印 又 は 議 員 印	
年 月 日	2024年10月17日(木)~2024年10月18日 (金)		
時 間	17日9時30分~・ 18日9時30~		
参 加 者 氏 名	愛敬重之		
場 所 (調 査 先)	姫路市 アクリエひめじ		
調 査 ・ 研 修 先 説 明 者	目次参照		
目 的 ・ 内 容	第86回全国都市問題会議 健康づくりとまちづくり~市民の一生に寄り添う都市政策~		
成 果 ・ 所 感			
<p>基調講演 生命を捉えなおすー動的平衡の視点からー 生物学者 青山学院大学教授 福岡伸一</p> <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="flex: 1;">  </div> <div style="flex: 2; padding-left: 10px;"> <p>生命の問題を考えると、機械論的生命観と想っていたが、ルドルフ・シェーンハイマー科学者が機械論とは違う、もうひとつの画期的な生命観を唱えた。私たちが食べた分子は、身体を構成する分子と絶え間なく交換されつづけている。つまり、私たち生命とは、部品からなりたっている分子機械ではなく、部品自体のダイナミックな分解と合成の流れの中にたゆたう「分子の淀み」である。自らを積極的に壊しつづけることによって、系内たまるエントロピー(乱雑、無秩序さ)を捨てつづけ、またそれを作り直すことでなんとかバランスを保つ。それが生命体の特性。シェーンハイマーの思考を発展させ、福岡氏は「動的平衡」と呼んだ。</p> <p>まちづくりの観点からも、予防保全をしながら、先回りし、エントロピーを増大させる前に補修や修繕をしていくというところなど、生物に学ぶところかと感じた。</p> </div> </div>			

目次

議題解説

- 健康づくりとまちづくり
～市民の一生に寄り添う都市政策～ 1

基調講演

- 生命を捉えなおす
～動的平衡の視点から～
生物学者/青山学院大学教授 福岡伸一 5

主報告

- 市民の「LIFE」(命・暮らし・一生)を守り支える姫路の健康づくりとまちづくり
兵庫県姫路市長 清元秀泰 7

一般報告

- 生き物から学ぶ健康なまちづくり
筑波大学システム情報系教授 谷口 守 11
- 都市そのものを健康にするまちづくり
～ストレスを軽減し、リフレッシュできるまちへ～
千葉県流山市長 井崎義治 14
- IT/AI の健康分野への適用例
～姫路市の健診データ解析と歌唱による誤嚥予防～
兵庫県立大学副学長 畑 豊 17

パネルディスカッション

- 健康づくりによるまちづくり パネルディスカッションにあたって
中央大学法学部教授 宮本太郎 21
- 心理社会面から見た、子どもの健康
高岡病院児童精神科医 三木崇弘 24
- 食を切り口とした1人1人の望む暮らしを支援する栄養パトロール事業
NPO法人日本栄養パトネット理事長 奥村圭子 27
- 未来型「ゆい」で紡ぐ健康高原都市・茅野の構築
長野県茅野市長 今井 敦 31
- 「未病予防対策先進都市」をめざした「官民連携」「市民共創」のまちづくり
大阪府泉大津市長 南出賢一 35



主報告 市民の「LIFE」(命・くらし・一生)を守り支える姫路の健康づくりとまちづくり 姫路市長 清元秀泰

姫路市では市民の「LIFE」(「命」「くらし」「一生」)を守り支えることを市政の基本方針としており、市民の健康増進に向けた施策を積極的に展開している。

健康づくりに資する市の取り組み

(1)市民による主体的な介護予防を促進

①軽度認知障害(MCI⁵)等の予防支援

②生活習慣の改善ならびに各種疾病の早

期発見および重症化予防

(2)ウォーカブルなまちづくり

①公共空間の利活用、歩行者利便増進道路「ほこみち」

②Himeji大手前通りイルミネーション

(3)ICTを活用した健康づくり

①マイナンバーカードを活用した救急業務の迅速化・円滑化

②「ひめじポイント」を活用した健康づくりの促進

(4)未来を担う子どもたちの健やかな成長を支援

①こどもの未来健康支援センター「みらいえ」の開設

②子育て情報の発信

●人口減少・少子高齢化が進む困難な時代において、市民の「LIFE」を守り、まちに活力を生み、明るい未来を切り拓いていくための原動力は、「人」であり、健康は、人づくりの根幹をなすものであると考えている。市民の健康づくりを促進するためには、市民の健康状態を把握し、改善・自立を促すだけでなく、市民自らが健康増進に資する活動へ積極的に参画するとともに、日々の生活を送る中で自然と健康になれるような社会環境を構築していくことが重要であると感じる。

一般報告 生き物から学ぶ健康なまちづくり

筑波大学システム情報系教授 谷口 守



「健康まちづくり」の考え方が、近年大きく着目されるようになってきました。高度成長期以降、都市は利便性を追い求め、生活水準をどう向上させるかに政策の焦点が置かれてきました。確かに便利な世の中にはなりましたが、その反面運動不足などに伴う市民の生活習慣病は大きな課題。

興味深いことに、市民の健康と都市の健康は様々な面で密接に関係しているのです。私自身は、人口減少に直面してもメタ

ボ体系から抜け出そうとしない都市をどうコンパクト化していくのか、そのための分析と制度

づくり、普及啓発と合意形成に長年取り組んできました。その過程で、都市も市民も同時に健康となるためには、まちづくりのあり方自体について、生き物から学ぶという姿勢が極めて有効である。

●市民の健康づくりにおけるまちづくりの重要性

日常の移動を自動車に依存する都市では人は歩かなくなりましたがそのような都市は、その形状自体がメタボ(コンパクトではない)なのです。シンプルなことですが、都市を健全にダイエットすることが、実は市民の健全なダイエットにもつながる。

●都市は病気？

都市の「生活習慣病」に関連するようなトピックスを紹介

1. 循環不全

現在の日本の都市計画や交通計画は各市町村が責任をもって計画する仕組みになっており、その結果各市町村は自分の行政区域の中だけを見て最適な計画を作成してしまう。各市町村が作成した都市マスタープランの将来構想図を切りだして張り合わせると、相互に関連性のないモザイク図ができあがります。健康体を支えるはずの血管ネットワークが計画の段階において各所で不整合を起こしてしまっていることが分かる。

2. 肥満

公共交通と歩ける範囲でコンパクトに展開するというのがこれからの健康まちづくりの基本

3. 骨粗しょう症

まちの中でも気づかないうちに空き家が増え、中がスカスカになっていくと困ったことが起こります。都市サービスを受ける側の人が増えるため、今まで提供されていた路線バスやコンビニが撤退するなどといったことがいきなり発生することになります。必要なサービスが受けられない「寝たきり都市」にならないよう、普段の対策が必要。

4. がん

周辺エリア全体が緩やかに人口減少する中で、そこだけがピンポイントで肥大するメカニズムで動いている、というのはまさにがんのような存在です。都心に超高層ビルが建っていると望ましいコンパクトな都市のように錯覚してしまいましたが、見た目だけでは健康かどうかは、判断できない。

●人口減少が進む中で健康なまちづくりを進めるには、現在当たり前のようになっている競争して儲けることが正しいという考え方から離れてみる必要があります。周囲と協調しながら都市構造の体質改善をはかっていくこと、そのことこそが現在の各市町村に求められている健康まちづくりの本質。

一般報告 都市そのものを健康にするまちづくり～ストレスを軽減し、リフレッシュできるまちへ～

千葉県流山市長 井崎義治

政策分野において「健康」を考慮した政策を形成し、推進することで、都市生活における市民のストレスを軽減し、リフレッシュできる環境を創ること。その後、流山市健康都市プロ



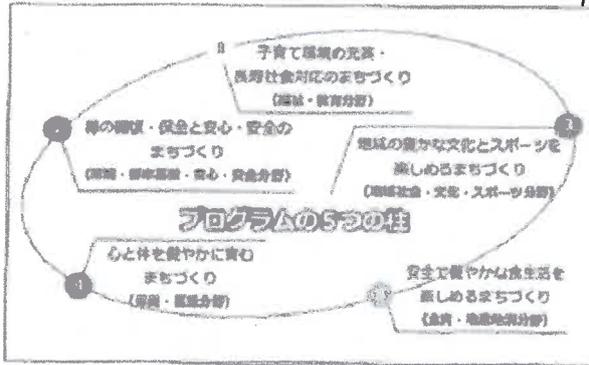


図1 「波山市健康都市プログラム」5つの柱

プログラムを策定し、健康にかかわる事業を5つの分野に分け、健康都市施策を展開していました。

取り組みでの代表例としては2点ありました。

「駅前送迎保育ステーション」

「グリーンチェーン戦略及び認定制度」

●つくばエクスプレス沿線区画整備事業で失う緑を回復する方策はないか

エクスプレス沿線区画整備事業のため伐

採が始まり、失われた緑をどのように回復させるかが大きな課題のようです。

●環境価値・景観価値を高める「グリーンチェーン制度と認定制度」

グリーンチェーン制度については、H18年に開始。認定を受けた住宅や集合住宅は広告に認定マークを利用できるようにし、市内の金融機関からはグリーンチェーン認定物件の購入者に優遇金利での貸し付けの協力を取り付けました。また認定基準として沿道の植樹・植栽の本数や植樹時の高さを規定し、認定物件の環境価値が確実に高まるように規定しました。

また、グリーンチェーン認定の住宅からの剪定枝については、堆肥化を行う市のエコセンターで、無料で、引き取る対応も実施している。実績については、R6年3月時点で、8,225戸に達している。緑豊かなやすらぎを感じるまちづくりは、ストレスを軽減し、リフレッシュできる健康都市となっています。



IT/AIの健康分野への適用例～姫路市の健診データ解析と歌唱による誤嚥予防～

兵庫県立大学副学長 畑 豊

姫路市は大学との市民の健康に関して連携強化もこの報告を伺いよく理解しました。

ITを利用し市民の健康診断を数値化し、見えるかを図っている。

ファジ理論による健診データ評価は、姫路市医師会とも連携し、ABCDと4つの判定区分として分かりやすくなっている。

その結果、男性は糖尿病になるリスクが女性より高い。女性のLDLは男性よりも悪いことを示した。このようにファジ値は地域の健康特性を表すことができる。また都市間、地域間の特性の違いを分析するのも有効であることが分かりました。

●AIによる嚥下解析とその歌唱による誤嚥への挑戦

今回、増加傾向にある誤嚥性肺炎についてAIを用いての報告であった。統計解析結果はRSSTIにおいて歌唱者は非歌唱者より統計的に優位であり、歌唱が嚥下機能向上に効果

的であることが分かりました。



パネルディスカッション

健康づくりによるまちづくり

コーディネーター：中央大学法学部教授
宮本太郎

元気人口を増やしていくことが課題。元気人口を増やすとは何をすることか。4つのポイントをあげておりました。

- (1) 病気？健康？中間ゾーンの膨らみ
- (2) ライフサイクルを通してのケア
- (3) ポピュレーション・アプローチと「場」づくり。

(4) デジタルも活用した医療・ケア連携

地域における健康づくりはこれまで取り組まれてきた領域を大きく超えて、まちづくりそのものと重なってきていることが分かります。両若男女を問わず「元気人口」を増やすならば、自治体の持続可能性も高まります。しかも、健康問題は市民誰もが当事者で、誰もが関心を高めうるテーマです。そして市民1人1人が主体にならなければ前にすすまないテーマでもある。市民がまちの将来、働き方やライフスタイルを見直していくきっかけにもなります。

課題意識をもってパネルディスカッションの議論を深めたい。



パネリスト

心理社会面から見た子どもの健康 高岡病院児童精神科医、三木崇弘

「子どもは、未来の大人」をしっかりと考えないといけない。しかし、残念なことに、その子どもたちが、いま、とてもしんどくなっているように思える。

健康という文脈で「身体的健康」の次にフォーカスしていくべきは「人の関係性や暮らし

し」における「心理行動面の問題」の3点ではないでしょうか。

●不健康な子どもたち

現代社会において子どもたちは不健康になっているような感じです。

●まち、コミュニティ、人

●コミュニティ(ソフトのソフト)を作るための、行政(ソフトのハード)

つどいの場や安心感づくりは、簡単にできることではない。しかし、例えば「子育て支援が充実している自治体」というイメージは、1つの安心感の提供になります。「イメージそのもの」が住民の安心感に影響していると思います。これらはつまるところ制度の問題であり、人々は制度を通じて安心感を得ている。

食を切り口とした1人1人の望む暮らしを支援する

栄養パトロール事業

NPO法人日本栄養パトネット理事長 奥村圭子

●誰も取り残さない食の支援「栄養パトロール」



3つのポイント

1. 食べられない原因の地域問題の早期発見と多職種連携

・各市町村の根拠ある食環境問題の早期発見し適材適所につなげる

2. 個人の栄養問題の介入(生活習慣病・フレイル・低栄養予防)

・食環境問題から個人の健康問題を根拠に基づき評価

・管理栄養士が介入し、多職種に繋げ医療費削減に貢献

・無関心者に予防的支援が可能

・SOSうい出せない・出たくない・出す方法が分からない人に対応可能

3. 食べられない問題解決のための既存の社会資源の再開発

・孤食や買物難民、生活困窮など栄養障害の社会問題を見える化

・栄養障害の社会問題解決のための既存の社会資源の再開発

未来型「ゆい」で紡ぐ健康高原都市・茅野の構築

長野県茅野市長 今井 敦

●「健康」を軸にした未来型「ゆい」の創造

この地域に古くから息づいてきた、地縁や血縁などにもとづく、多くの人の手による支え合い、助け合いの「結」に焦点を当てたそうです。

必要な3つの要素として

「人の健康」「社会インフラの健康」「データの健康」を掲げ、さらにこの3つの健康による未来型「ゆい」の創造が、持続可能性や柔軟性、強靭性等を備えた「まちの健康」の実現にもつながるといった考え方をベースとし、最終的に、それぞれの健康に寄与する14の取り組みを盛り込んだ提案書を国に提出した。その結果「デジタル田園健康特区」に認定。

●「社会インフラの健康」が実現する「まちの健康」

社会インフラが健康な状態であることは、人の不安やストレスを取り除き、「人の健康」に寄与します。また、好きな時に好きな場所に行くことができる、ストレスフリーな公共交通の仕組みが整備されることにより、「人の健康」の向上も図られる。さらに、健康な人が市内を自由に行き来し、そこで人と交流したり、買い物や食事などをしたりすることにより、地域のコミュニティや経済が活性化し、「まちの健康」にもつながることが期待される。

「公共交通」に注目したようです。

茅野市でも桑名市と同様で、公共交通特に電車とバスの乗り継ぎや停留所も問題で使い勝手が悪い状況でした。

変更点:JR駅方面に通勤・通学バスを6路線。電車の発着時刻に合わせ変更。

変更点2:日中の病院通いや買物に行く人らの移動を支えるために、予約制のAI乗合オン

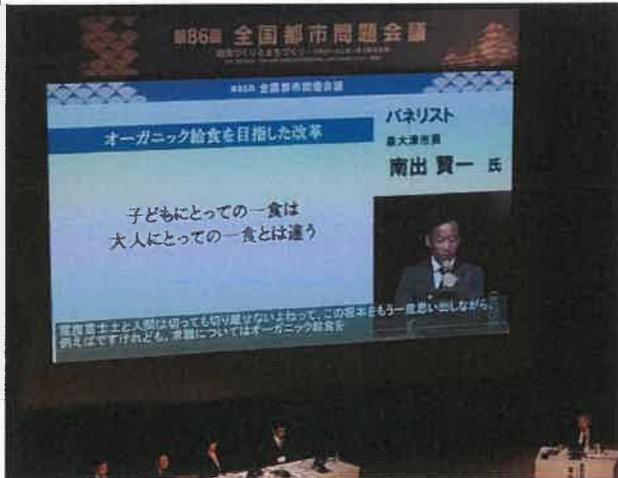
デマンドバス交通「ならざあ」を導入。

能登半島で大きな地震災害があり、改めて市民力・地域力・行政力は大事であると痛感している。新しい時代に対応した未来型「ゆい」の創造が重要。

「未病予防対策推進都市」をめざした「官民連携」「市民共創」のまちづくり

大阪府泉大津市長 南出賢一

●「未病予防対策先進都市」をめざして(泉大津市健康づくり推進条例の制定)



泉大津市健康づくり推進条例の制定では市の責務として4つを中心に取り組んでいる。

「健康状態の見える化」

「学びの場の充実」

「食育の推進」

「多様な選択肢の提供」

今回の市長のお話を伺い、「食の推進」をポイントに記載したい。

「医食同源・身土不二」という言葉にも

あるように、食べることは生きることであり、「食」は健康づくりにおいて大変重要です。子どもの1食は大人のそれよりも重要であるとの考えのもと、小中学校の給食の米については、有機米や特別栽培米を金芽米加工(ビタミンBや食物繊維等、白米には少ない栄養素を多く残す精米方法)して提供。また、発酵食品やオーガニック食材、旬やミネラル豊富な食材等を使った特別な食品「ときめき給食」を毎月2回提供。塩は自然塩を使用し、マーガリンやショートニングを使ったものは提供しないなど、食育に力を入れている。それだけではなく、妊婦とおなかの赤ちゃんの健康を「食」でサポートするため、金芽米を毎月最大10kg無償で提供する「マタニティ応援プロジェクト」や、学童・思春期・青壮年期・高齢期を対象にした料理教室を実施するなどあらゆる世代を対象に食育の取り組みをおこなっている。お米もこだわりがあり、官民連携で滋賀県の農家さんと直接、お米の買い付けをおこなっており、すばらしい事だと感じました。

以上

(注)成果・所感は別途報告様式に替えることができる。

支 払 伝 票

会 派 名 又 は 議 員 名	フォーラム新桑名	会派代表者 又は議員印	
会 計 年 度	令和 6 年度	支払番号	17
支 払 項 目	資料購入費		
検 収 年 月 日	令和6年11月18日		
支 払 年 月 日	令和6年11月18日		
支 払 金 額	4,800 円		
支 払 先	桑名東部専売所川口新聞店		
使 途 内 容	日経新聞11月分 4,800 円		
備 考			

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

領収書等貼付用紙

整理番号	
支出科目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情費

領 収 証

2024年11月分
 お問合せNo. 3191
 (21) 143.00集金
 (8%対象 4,800 税 356)
 (10%対象 0 税 0)

市役所
議会事務局フォーラム新桑名 様

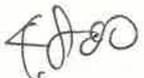
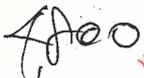
銘柄名(*は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*日経朝刊のみ	1	4,800	

合計金額
4,800円
 適格請求書発行者登録番号
 T3810118963745

新聞代は、郵便局・百五・第三・大垣・桑信
 URJ・愛知・クレジットのお引落しが便利です
 早起きさん！ 大募集！ くわしくは
 当店までお気軽にお問い合わせ下さい。

桑名東部専売所
 川口新聞店 川口大輔
 〒511-0836
 桑名市大字江場453-3
 TEL 0594-41-2172

(証券No. 15-2024/11/18 08:14:03)

領収書等 添付合計金額	 円 (内、政務活動費充当額  円)
----------------	--

請求書

作成:2024/11/18
2024年11月分
お問合せNo. 3191

〒511-0068 桑名市 ご住所 中央町 2-37 市役所				
お名前 議会事務局フォーラム新桑名 様				
銘柄名	部数	単価	金額	備考
*日経朝刊のみ	1	4,800	4,800	

*は軽減税率対象
ご請求金額 **4,800**円 (8%対象 4,800円 消費税 356円)
(10%対象 0円 消費税 0円)

(振込先) 愛知銀行 桑名支店 普通
三十三銀行 桑名支店 普通
百五銀行 桑名支店 普通
大垣共立銀行 桑名支店 普通
桑名三重信用金庫 本店営業部 普通

適格請求書事業者登録番号
T3810118963745

桑名東部専売所
川口新聞店 川口大輔
〒511-0836
桑名市大字江場4-5-3
TEL 0594-4111



支 払 伝 票

会 派 名 又 は 議 員 名	フォーラム新桑名	会派代表者 又は議員印	
会 計 年 度	令和 6 年度	支払番号	15
支 払 項 目	資料購入費		
検 収 年 月 日	令和6年12月11日		
支 払 年 月 日	令和6年12月11日		
支 払 金 額	4,800 円		
支 払 先	桑名東部専売所川口新聞店		
使 途 内 容	日経新聞12月分 4,800 円		
備 考			

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

領収書等貼付用紙

整理番号					
支出科目	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 資料作成費
	<input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情費	

領収証

2024年12月分

市役所

お問合せNo. 3191
(21) 143.00集金

議会事務局フォーラム新桑名様 (8%対象 4,800 税 356)
(10%対象 0 税 0)

品名(対は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*日経朝刊のみ	1	4,800	

合計金額 4,800円

酒格請求事業者登録番号 T3810118963745

新聞代は、郵便局・百五・第三・大垣・桑信 桑名東部専売所
UFJ・愛知・クレジットのお引落しが便利です 川口新聞店 川口大輔
早起きさん！大募集！くわしくは TEL 511-0836
当店までお気軽にお問い合わせ下さい。 桑名市大字江場453-3
TEL 0594-41-2172

(証券No. 16-2024/12/11 08:40:02)

領収書等 添付合計金額	4800 円 (内、政務活動費充当額 4800 円)
----------------	----------------------------

請求書

作成:2024/12/11
2024年12月分
お問合せNo. 3191

〒511-0068 桑名市 ご住所 中央町 2-37 市役所				
お名前 議会事務局フォーラム新桑名 様				
銘柄名	部数	単価	金額	備考
*日経朝刊のみ	1	4,800	4,800	

*は軽減税率対象
ご請求金額 **4,800**円 (8%対象 4,800円 消費税 356円)
(10%対象 0円 消費税 0円)

(振込先) 愛知銀行 桑名支店 普通
三十三銀行 桑名支店 普通
百五銀行 桑名支店 普通
大垣共立銀行 桑名支店 普通
桑名三重信用金庫 本店営業部 普通

適格請求書事業者登録番号
T3810118963745

桑名東部専売所
川口新聞店 川口大輔
〒511-0836
桑名市大字江場453-3
TEL 0594-41-2172

支 払 伝 票

会 派 名 又 は 議 員 名	フォーラム新桑名	会派代表者 又は議員印	
会 計 年 度	令和 6 年度	支払番号	16
支 払 項 目	事務費		
検 収 年 月 日	令和7年1月16日		
支 払 年 月 日	令和7年1月16日		
支 払 金 額	3,025 円		
支 払 先	日商器材株式会社		
使 途 内 容	プリンタトナー代 3,025 円		
備 考	1/2について政務活動費を充当する。		

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

領収書等貼付用紙

整理番号					
支出科目	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 資料作成費
	<input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input checked="" type="checkbox"/> 事務費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情費	

No 033521 **領 収 証**

収 入
印 紙

新名市議会 会派フーラム新名様

金額	千	百	十	万	千	百	十	円	2025年1月16日
				3	6	0	5	0	

現金	小切手	手形	相殺	期 日	摘 要	金 額
0				/	御請求額	5500
				/		
					消 費 税 (10%)	550
					合 計	36050

但 _____

NSK OA機器 トータルコピー 測量機

日商器械株式会社

登録番号 T3-190 (0101-2469)

〒511-0068 三重県桑名市中央町2丁目26番地
☎(0594)21-2600(代) FAX(0594)21-8191

取扱者印

(註) 本領収証に社印・領収者名無きもの及び金額、宛名を訂正したものは無効とします

領収書等 添付合計金額	6,050 円 (内、政務活動費充当額 3,025 円)
----------------	------------------------------

桑名市議会 会派フォーラム新桑名 様

納品書

売上日付 2025/01/15 P- 1 / 1

TEL. (得意先コード: Z61)

伝票 No. 7162998
受注 No. 2132777
受注区分 TEL

日商器状株式会社
〒594-2126 三重県桑名市中央町2丁目1番地
TEL 0594-21-2600 FAX 0594-21-8191
担当: 店頭 (配達)

毎度ありがとうございます。下記の通り納品致しますので御査収下さい。

品名	数量	単位	単価	金額	摘要
リサイクルトナー PR-L5000-11 (税額: 550)	1	個	5,500	5,500	
10%対象 税抜: 5,500					
納入先: 桑名市議会 会派フォーラム新桑名 様 TEL			小計 合計	5,500 6,050	消費税額 (550)
			ISO 9001 認証取得 HP http://www.nisshokizai.co.jp		

桑名市議会 会派フォーラム新桑名 様

請求書

売上日付 2025/01/15 P- 1 / 1

TEL. (得意先コード: Z61)

伝票 No. 7162998
受注 No. 2132777
受注区分 TEL

日商器状株式会社
〒594-2126 三重県桑名市中央町2丁目1番地
TEL 0594-21-2600 FAX 0594-21-8191
担当: 店頭 (配達)

毎度ありがとうございます。下記の通り請求致しますので御査収下さい。

品名	数量	単位	単価	金額	受領印
リサイクルトナー PR-L5000-11 (税額: 550)	1	個	5,500	5,500	
10%対象 税抜: 5,500					
納入先: 桑名市議会 会派フォーラム新桑名 様 TEL			小計 合計	5,500 6,050	消費税額 (550)
			取引銀行 三菱UFJ銀行 桑名支店 当座 百五銀行 桑名支店 当座 桑名三重信用金庫 本店 当座		

登録番号: T3190001012469

支 払 伝 票

会 派 名 又 は 議 員 名	フォーラム新桑名	会派代表者 又は議員印	
会 計 年 度	令和 6 年度	支払番号	17
支 払 項 目	資料購入費		
検 収 年 月 日	令和7年1月17日		
支 払 年 月 日	令和7年1月17日		
支 払 金 額	4,800 円		
支 払 先	桑名東部専売所川口新聞店		
使 途 内 容	日経新聞 1 月分		4,800 円
備 考			

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

請求書

作成:2025/01/17
2025年01月分
お問合せNo. 3191

〒511-0068 桑名市 ご住所 中央町 2-37 市役所				
お名前 議会事務局フォーラム新桑名 様				
銘柄名	部数	単価	金額	備考
*日経朝刊のみ	1	4,800	4,800	

*は軽減税率対象
ご請求金額 **4,800**円 (8%対象 4,800円 消費税 356円)
(10%対象 0円 消費税 0円)

(振込先) 愛知銀行 桑名支店 普通
三十三銀行 桑名支店 普通
百五銀行 桑名支店 普通
大垣共立銀行 桑名支店 普
桑名三重信用金庫 本店営業部 普通

適格請求書事業者登録番号
T3810118963745

桑名東部専売所
川口新聞店 川口大輔
〒511-0836
桑名市大字江場453-3
TEL 0594-41-



支払伝票

会 派 名 又 は 議 員 名	フォーラム新桑名	会派代表者 又は議員印	
会 計 年 度	令和 6 年度	支払番号	18
支 払 項 目	事務費		
検 収 年 月 日	令和7年1月30日		
支 払 年 月 日	令和7年1月30日		
支 払 金 額	3,235 円		
支 払 先	丸三商事株式会社		
使 途 内 容	プリンタインク代 3,235 円		
備 考	1/2について政務活動費を充当する。		

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

領収書等貼付用紙

整理番号					
支出科目	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 資料作成費
	<input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input checked="" type="checkbox"/> 事務費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情費	



三重県桑名市和泉八の割394-1
 TEL:0594-24-4844
 登録番号 T4190001012583

**** ご利用用月月添田 ****

2025/01/30(木) 15:51 店0001 No 0069
 担当者 0008: XXXXXXXXXX
 会員番号 0000-039218 様

コード	品名	数	単価	金額
-----	----	---	----	----

313-000131-000	BCI-381+380/5MP	1	6,470	6,470
----------------	-----------------	---	-------	-------

10%対象 (内消費税等 10%) 6,470 (588)

合計 1点 **¥6,470**
 お預り ¥6,470

<内訳>
 (クレジット 6,470)
 お釣り ¥0

<ポイント情報>
 加算ポイント 11
 残りポイント 11

ありがとうございました



※クレジットカードの使用は、
 原則不可と致し旨、伝達。
 次回以降使用を
 依頼。

領収書等 添付合計金額	6,470 円 (内、政務活動費充当額 3,235 円)
----------------	------------------------------

支 払 伝 票

会 派 名 又 は 議 員 名	フォーラム新桑名	会派代表者 又は議員印	
会 計 年 度	令和 6 年度	支払番号	19
支 払 項 目	資料購入費		
検 収 年 月 日	令和7年2月18日		
支 払 年 月 日	令和7年2月18日		
支 払 金 額	4,800 円		
支 払 先	桑名東部専売所川口新聞店		
使 途 内 容	日経新聞 2月分 4,800 円		
備 考			

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

請求書

作成:2025/02/18
2025年02月分
お問合せNo. 3191

〒511-0068 桑名市 ご住所 中央町 市役所	2-37			
お名前	議会事務局フォーラム新桑名 様			
銘柄名	部数	単価	金額	備考
*日経朝刊のみ	1	4,800	4,800	

*は軽減税率対象
ご請求金額 **4,800**円 (8%対象 4,800円 消費税 356円)
(10%対象 0円 消費税 0円)

(振込先) 愛知銀行 桑名支店 普通
三十三銀行 桑名支店 普通
百五銀行 桑名支店 普通
大垣共立銀行 桑名支店 普
桑名三重信用金庫 本店営業部 普通

適格請求書事業者登録番号
T3810118963745

桑名東部専売所
川口新聞店 川口大輔
〒511-0836
桑名市大字江場453-3
TEL 0594-4112



支 払 伝 票

会 派 名 又 は 議 員 名	フォーラム新桑名	会派代表者 又は議員印	
会 計 年 度	令和 6 年度	支払番号	20
支 払 項 目	調査研究費		
検 収 年 月 日	令和7年3月5日		
支 払 年 月 日	令和7年3月5日		
支 払 金 額	122,760 円		
支 払 先	桑名市長		
使 途 内 容	令和6年度タブレット端末通信料(年間分)		122,760 円
備 考	1カ月あたりの通信料3,410円(税込) 3,410円×12カ月×3人=122,760円		

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

領収書等貼付用紙

整理番号					
支出科目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 資料作成費
	<input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情費	

桑名市 24-205 登録番号 T5000020242055

納入通知書兼領収書

〒 511-8601
 住 所 三重県桑名市中央町2丁目37番地

 フォーラム新桑名 松田 正美
 様

年 度	伝票番号	予算	会計	所属
6	0049209 - 001	0	1	30010
款 項 目 節	1	議会費収入		
21 4 3 細節	10	タブレット端末使用料		
金額	122,760 円			
内 消費税	0 円	消費税		
納 期 限	令 和 7 年 3 月 31 日			
所 管 課	議会事務局			
摘 要	令和6年度タブレット端末通信料(年間分)			
発 行 日	令 和 7 年 3 月 1 日			

上記金額を納入してください。

桑 名 市 長



上記の金額を領収しました。

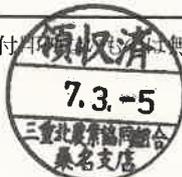
桑名市指定金融機関
 桑名市指定代理金融機関
 桑名市収納代理金融機関

領 収 日 付 印



※領収日付印は無効です。

(納入者保管)



桑名市 24-205

領 収 書 等
 添付合計金額

122,760 円 (内、政務活動費充当額 122,760 円)

支 払 伝 票

会 派 名 又 は 議 員 名	フォーラム新桑名	会派代表者 又は議員印	
会 計 年 度	令和 6 年度	支払番号	2/
支 払 項 目	資料購入費		
検 収 年 月 日	令和7年3月17日		
支 払 年 月 日	令和7年3月17日		
支 払 金 額	4,800 円		
支 払 先	桑名東部専売所川口新聞店		
使 途 内 容	日経新聞3月分 4,800 円		
備 考			

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

領収書等貼付用紙

整理番号	
支出科目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情費

領 収 証 2025年 3月分

市役所 お問合せNo. 3191
 (21) 143.00集金
 (8%対象 4,800 税 356)
 (10%対象 0 税 0)

議会事務局フォーラム新桑名 様

銘柄名(*は軽減税率対象)	部数	金額	備考	合計金額
*日経朝刊のみ	1	4,800		4,800 円

資格請求事業者登録番号
T3810118963745

新聞代は、郵便局・百五・第三・大垣・桑信
 UFJ・愛知・クレジットのお引落しが便利です
 早起きさん！ 大募集！ くわしくは
 当店までお気軽にお問い合わせ下さい。

桑名東部専売所
 川口新聞店 川口大輔
 〒511-0836
 桑名市大字江場453-3
 TEL 0594-41-2172

(証券No. 15-2025/03/17 08:06:42)

領収書等 添付合計金額	4,800 円 (内、政務活動費充当額 4,800 円)
----------------	------------------------------

請求書

作成:2025/03/17
2025年03月分
お問合せNo. 3191

〒511-0068 桑名市 ご住所 中央町 2-37 市役所				
お名前 議会事務局フォーラム新桑名 様				
銘柄名	部数	単価	金額	備考
*日経朝刊のみ	1	4,800	4,800	

*は軽減税率対象
ご請求金額 **4,800**円 (8%対象 4,800円 消費税 356円)
(10%対象 0円 消費税 0円)

(振込先) 愛知銀行 桑名支店 普通
三十三銀行 桑名支店 普通
百五銀行 桑名支店 普通
大垣共立銀行 桑名支店 普
桑名三重信用金庫 本店営業部 普通

適格請求書事業者登録番号
T3810118963745

桑名東部専売所
川口新聞店 川口大輔
〒511-0835
桑名市大字江場453-
TEL 0594-41